

山口県感染症発生週報

(第30週: 2024年7月22日～7月28日)

1 全数把握感染症

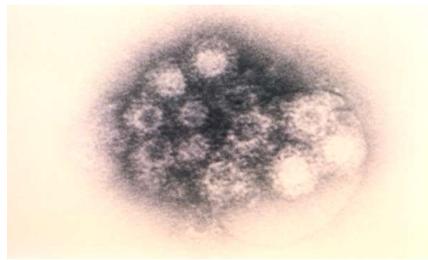
【2類感染症】

・結核: 2例(下関1、宇部1)

【5類感染症】

・劇症型溶血性レンサ球菌感染症: 1例(防府)

・後天性免疫不全症候群: 1例(柳井)



Cocksackievirus

CDC/ Dr. Erskine Palmer

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・新型コロナウイルス感染症: 県全体の報告数は増加しました。
- ・RSウイルス感染症: 県全体で発生が多い状況です。下関、岩国、周南、防府、山口、宇部、長門、萩で発生が多い状況です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 宇部で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 宇部(11週目)]
- ・手足口病: 県全体で警報レベルが継続しています。長門で警報レベルとなりました。下関、岩国、柳井、周南、防府、山口、宇部、萩で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 下関(7週目)、岩国(5週目)、柳井(7週目)、周南(5週目)、防府(7週目)、山口(7週目)、宇部(6週目)、長門(1週目)、萩(3週目)]
- ・ヘルパンギーナ: 周南で警報レベルが継続しています。[警報レベル: 周南(4週目)]

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2013/keihotyuuho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	28週	29週	30週	疾患名	28週	29週	30週
インフルエンザ	51	50	26	ヘルパンギーナ	131	96	147
新型コロナウイルス感染症	872	1047	1197	流行性耳下腺炎	2	0	0
RSウイルス感染症	133	113	189	急性出血性結膜炎	0	0	0
咽頭結膜熱	7	6	5	流行性角結膜炎	2	3	4
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	166	121	99	クラミジア肺炎	0	0	0
感染性胃腸炎	177	109	103	細菌性髄膜炎	0	0	0
水痘	1	2	4	マイコプラズマ肺炎	10	5	8
手足口病	744	587	741	無菌性髄膜炎	0	0	1
伝染性紅斑	0	0	2	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0
突発性発しん	16	13	15				

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	2	0	1	8	6	5	4	0	0	26
新型コロナウイルス感染症	252	141	64	172	149	165	135	80	39	1197
RSウイルス感染症	37	25	0	13	14	12	81	5	2	189
咽頭結膜熱	0	0	0	5	0	0	0	0	0	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	18	22	3	16	8	4	25	1	2	99
感染性胃腸炎	9	2	0	39	6	5	26	0	16	103
水痘	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4
手足口病	110	39	30	181	108	76	159	23	15	741
伝染性紅斑	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
突発性発しん	2	0	0	5	1	3	2	0	2	15
ヘルパンギーナ	16	4	5	72	7	2	31	2	8	147
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	2	0	0	0	4
クラミジア肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	3	0	4	0	0	0	1	0	8
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 トピックス

手足口病について: 県内のすべての地域において警報レベルとなりました。手足口病を予防するためには、手洗いをこまめに行い、タオルや食器を共有しないことが大切です。感染予防の基本を守り、健康な日常を送りましょう。

4 病原体検出等情報(臨床診断名: 検出された病原体)

- ・手足口病(1例): RSウイルス(うがい液: 第27週採取)
- ・ヘルパンギーナ(1例): コクサッキーウイルスA6(咽頭ぬぐい液: 第26週採取)

山口県感染症情報センター(山口県環境保健センター内)

電話: 083-922-7630 FAX: 083-922-7632

<https://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/>